

みんなのひろば

おくやみ

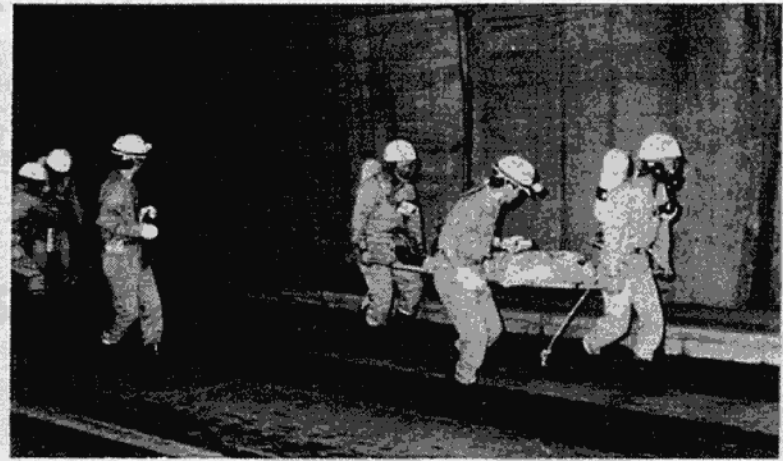
重吉 ▽三位 手塚良一 ▽同
金子泰治 ▽優良賞 手塚ツヤ
▽同 大藤秀一

競走馬訓練

第三十五回国民体育大会は「栃の葉国体」として、来年、県内各地で開かれます。その国体の馬術競技に出場する、栃木県有馬九頭が、萩垣面の小倉山牧場で、毎日練習に励んでいます。

国体の馬術競技は、県南の上三川町で行われますが、夏の季節だけは、涼しい日光での合宿となりました。練習は朝六時と夕方四時の二回行われ、八月末まで続きます。

国体に出場する県有馬



トンネル防災の訓練

火災訓練

日本坂トンネルの事故を教訓として、トンネル内での車両火災事故の訓練が、二十日に日足トンネルで行われました。

トンネル内の送風機、消火せんなどの防災施設の点検が念入りに行われ、消防関係者も参加しての大規模な訓練でした。防災施設はすべて作動し、事故処理で車両や負傷者をトンネル外に運び出す訓練など、すべて順調でした。問題は、車間距離を確実に保つなどドライバーの初歩的なルール確立で、おたがいに再び事故を起さぬよう注意したいものです。



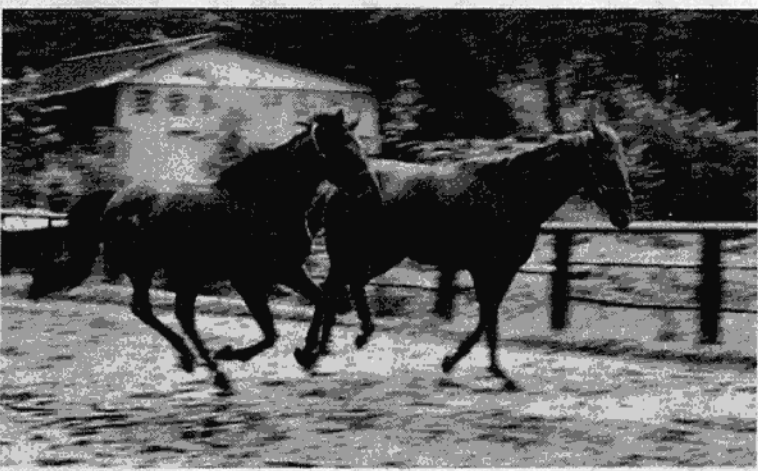
中宮祠小学校教諭の植竹伸一先生(二匹)は、七月二十一日、茨城県日立市河原子海水浴場で開かれた、同校の臨海学校で児童を指導中、不慮の事故で殉職されました。子供たちに愛され、教育熱心であった前途ある先生の死は、誠に残念なことで、謹んでごめい福をお祈りいたします。

人事

カッコ内は前任者(敬称略)
◎保健委員会委員(七月一日付)
▽相生町 永井博(木野内留雄)

青梅品評会

日光市青梅品評会が六月二十九日、相生町の農協支所で開かれました。本年は梅が不作でしたが、出品された二十二点はすばらしいものばかりでした。審査の結果、次の方々が受賞されました。(敬称略)
▽一位 湯沢要治 ▽二位 福田



家庭菜園の予備知識

八月中の種まき野菜

種まき時期は、八月二十日から一週間ぐらいがよいでしょう。種は三五センチ間隔に三〜四粒まき、その上に土を薄くかけます。

ネギの管理(土寄せ)

土寄せは、植えつけ後の手入れのなかで最も大切です。この仕事は、肥料のあたえ方と同じく収量の多少と品質にも影響しますので、時期と方法をあやまらないようにしましょう。

◎ハクサイ
ハクサイの根は広く伸びますから、肥よく深く耕した畑がよいでしょう。酸性には弱いので、肥料用石灰を三・三平方メートルあたり五〇〇〜一〇〇〇㏎あたえます。

うね幅は六五センチ、株間四五センチで、完熟たい肥を三・三平方メートルあたり五〇〇㏎と、燐硝安加里七〇〇〜一〇〇〇㏎を種まきの一週間前にあたえます。肥料は土とよく混ぜ、種は輪状に十粒ほどまき、土はごく薄くかけ、乾燥を防ぐため敷ワラをかけます。

◎大倉ダイコン

ダイコンは、肥よく排水がよく深く耕した畑が適します。酸性の土地にも強いですが、粘土質の畑では肌あれダイコンになります。連作を長く続けると、病害虫が発生しますから注意しましょう。

肥料は、完熟たい肥を三・三平方メートルあたり三〜五、燐硝安加里八〇〇〜一二〇〇㏎を種まき一週間前にあたえます。

生育の進んでいない夏から初秋にかけて、一度に多くの土寄せをすると、ネギの太るのを妨げます。土寄せが遅いと、茎のしまりが柔かくなつて品質が悪くなります。そこで、夏の間は乾きすぎて害を受けないように、倒れないでいどに土を入れて充分太らせます。土寄せの回数を少なくして、一度に土寄せ量を多くすることはいけません。土寄せは、一回の土寄せ量を少なくして、三回ぐらいに分けて行う方がよいでしょう。

八月九月は、暴風雨などにより傷められることが多くあります。水が植え溝に数日間たまると、ネギはくさってしまいますので、植え溝に土を入れるとよいでしょう。